

気運醸成 PT 会議 概要

日時 : 令和4年4月7日(木) 15:15~17:00

場所 : 長崎県庁行政棟3階312会議室

1. 行政の取組について

○長崎県

- ・長崎市内で6月に開催予定の100日前イベントや関西・中国・福岡地方での県外広報プロモーションなど、令和4年度の取組について説明。

○長崎市

- ・沿線5市によるPRや開業記念イベント、試験電車「かもめ」歓迎セレモニーなど、令和4年度の取組について説明。

○諫早市

- ・諫早駅スプリングフェスティバルの開催やその報道事例、テレビ情報番組とタイアップした県内への情報発信など令和3年度の取組及び令和4年度のイベント等スケジュールについて説明

○大村市

- ・開業PRイベントの開催や新大村駅駅舎見学会、車両基地見学会の実施等、令和3年度の取組及び開業PRムービーの作成、新大村駅試験電車歓迎セレモニーの開催など、令和4年度の取組について説明。

2. 民間の取組について

○西九州新幹線(長崎~武雄温泉)開業準備実行委員会

- ・小学生を対象とした夢の駅弁絵画コンクールを実施したところ、700近い応募があり、3月19日に表彰式を行った。
- ・また、新幹線開業PRラッピングを20tトラック2台に施し、既に長崎~関西間を走行している(別添資料参照)。
- ・更に、長崎県内の名所・魅力等をテーマとしたおもてなしフォトコンテストを実施し、各賞を決定した。800近い応募があった。
- ・これからは開業当日のイベントに向けて準備を進めていく。企画力や情報発信力の面でテレビ局にご協力いただけないか検討中。もう開業まで半年を切っているので、密に準備を進めていきたい。

○長崎県商工会議所連合会

- ・ゼンリンとの連携で、会員事業所の飲食店のデータを提供した長崎市内の飲食店のデジタルマップを作った。既にアプリが動いており、観光施設の入場券やバス、電車の1日乗車券もアプリで購入できる。(別添資料参照)

○JR九州

- ・西九州新幹線の開業と同時にふたつ星4047の運行も開始(別添資料参照)される。そこに10月からDCが始まる。長崎が全国的にも注目され、お客様もたくさん来られるエリアになると思う。

西九州新幹線PRラッピングトラック出発式について

- 1 日時 令和4年3月22日（火）
- 2 場所 東彼杵郡川棚町百津郷296-26
（有）本田産業 川棚営業所
- 3 概要
 - ・西九州新幹線（長崎～武雄温泉）開業準備実行委員会がラッピングを施したトラックのお披露目と出発式を実施。
 - ・実行委員会のメンバーである（有）本田産業の長距離トラックにラッピングを施しており、現在、大阪方面等への業務の際に西九州新幹線のPRも兼ねて走行中。
- 4 出発式の様子



長崎市初、観光型 MaaS アプリ 「STLOCAL(ストローカル)」の提供を開始

～スマートフォンひとつで公共交通・観光施設・体験アクティビティのチケットを購入可能に～

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、スマートフォンひとつで旅の計画から公共交通・観光施設・体験アクティビティの電子チケットの購入までができる長崎市初※1の観光型MaaSアプリ「STLOCAL(ストローカル)」※2の提供を2022年3月16日(水)より開始しました。

先行して公開している観光情報Webサイトと、iOS及びAndroid向けスマートフォンアプリを連携し、長崎県長崎市(以下長崎市)にて観光型MaaSの実証実験を実施し、長崎市のとおきの過ごし方を提供するサービスの開発を推進します。また、電子チケットは、順次追加していく予定です。

観光情報 Web サイト「STLOCAL」:<https://stlocal.net/>

■スマートフォンアプリ「STLOCAL」の概要

「STLOCAL」のコンセプトは、“旅するあなたに、そのまちでのとおきの過ごし方をご提案する”サービスです。2021年12月22日より公開した Web サイトとスマートフォンアプリを連携し、長崎市の観光の魅力であるまち歩きを楽しむためマイクロエリアコンテンツ(地域が持つ地形・歴史・文化情報)をストーリーとしてつなぎ提供することで、地域に観光客が訪れ、周遊する仕組みを提供していきます。



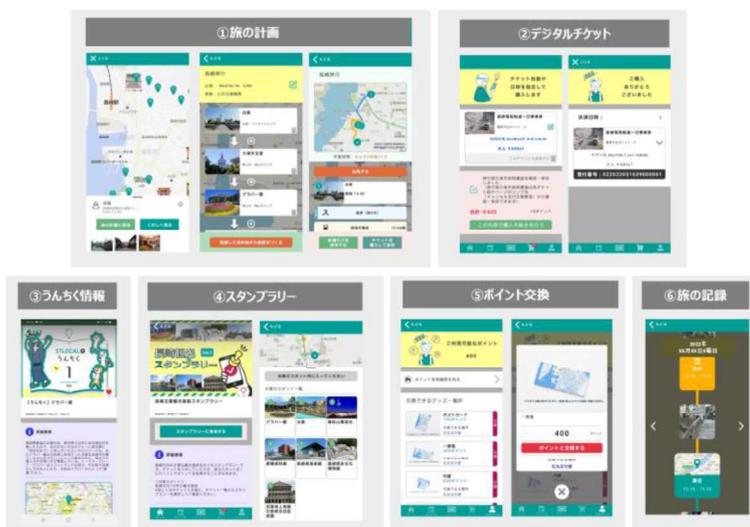
1.スマートフォンアプリによる実証実験期間

2022年3月16日～2022年9月末(予定)

※実証実験による利用実績やユーザーアンケートをもとに、本サービスへの移行に向けたコンテンツやアプリ機能の評価を行い、サービス受容性を検証します。

2.情報提供エリア 長崎県長崎市

3.主な特長



①旅行の計画	長崎市を過ごすように旅することができる観光スポット、歴史や地形にまつわるうんちく情報と電子チケットを組み合わせた旅の計画の作成が可能。
②デジタルチケット	公共交通・観光施設・体験アクティビティの電子チケットをクレジットカード決済で購入、スマートフォン画面を提示することで利用可能。
③うんちく情報	長崎の歴史風俗研究家であり、まち歩きガイドとしても活躍する山口広助氏監修による、長崎市内の100のスポットにまつわる歴史や裏話をご紹介します。
④スタンプラリー	おすすめスポットにチェックインをしてポイントを集めることが可能。
⑤ポイント交換	移動することにより、距離に応じたポイントや、スタンプラリーのチェックインによりポイントが貯まります。貯まったポイントはゼンリンオリジナルグッズへの交換が可能。
⑥旅の記録	長崎市までの移動や市内における行動を自動で記録することが可能。地図への軌跡表示や撮影した写真と合わせて旅の思い出として振り返ることが可能。

4.電子チケット

交通、市内主要観光施設、体験アクティビティなどの電子チケットを提供します。電子チケットに関しては、長崎市内のキャッシュレスな観光の実現に向け、順次追加していく予定です。

※体験アクティビティや観光ツアーなどの予約チケットは、3月下旬からの受付・提供を予定しています。

事業者名	主要なチケット内容
長崎自動車	市内観光1日乗車券
長崎電気軌道	一日乗車券・24時間乗車券
グラバー園	入園券
出島	入場券
稲佐山公園	ロープウェイ・スロープカー乗車券
長崎のもぎき恐竜パーク	恐竜博物館観覧券
カフェと宿 ROUTE	サイクリングツアー
軍艦島コンシェルジュ	軍艦島上陸&周遊ツアー
ガラス工房 Amber	スタンドグラスアクセサリー作り体験
kammy	型染め体験
kibunya sora cafe	コーヒー焙煎体験
長崎孔子廟中国歴代博物館	入場券
キモノホッペン	着物レンタル

5.アプリの対応 OS、及び入手方法

- 対応 OS:iPhone iOS 13.0 以上、 Android OS 6.0 以上
- iPhone の場合は「App Store」で、Android の場合は「Google Play」で、「STLOCAL」を検索し、ダウンロードしてください。
- アプリは無料でダウンロードできます。

※アプリのダウンロードやご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。

※こちらからもダウンロードできます:<https://stlocal.net/app-stlocal/>

※Android、Google Play は、Google LLC の商標または登録商標です。

※iPhone、及び App Store は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。

■実証実験の背景

ゼンリンは2020年4月に長崎市に当社初となる産学官連携の研究、及び新規事業開発拠点「長崎 R&D ブランチ」を開設しました。長崎県が推進する支援体制を最大限に活用し、県内の大学・高専等の教育機関が持つシーズや研究成果と、地元企業および長崎進出企業が持つ技術力を活用した研究開発と新規事業創出に取り組んでいます。本実証実験は、当拠点の新規事業創出の第一弾の取り組みとなります。

また、長崎市とは2021年7月19日に包括連携協定を締結、長崎市とゼンリンが保有する資源や機能等の効果的な活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携・協力するとともに、地図情報を活用した長崎市の地域課題の解決を図ることで、活力ある個性豊かな地域社会の形成・発展に寄与することを目指しています。本実証実験は長崎市の交流人口の拡大や快適な移動環境の実現に向けた取り組みの一環となります。

なお、スマートフォンアプリ「STLOCAL」は、日本全国の狭域な地域、「マイクロエリア」が抱える様々な課題に対して、「移動情報」と「地図情報」を活用して解決し、あらゆる地域の活性化に貢献する「ゼンリンマイクロ MaaS ソリューション」の実現を目指し、ゼンリンの地図情報と、株式会社日立製作所のデジタルチケット、及び決済機能、レイ・フロンティア株式会社の位置情報収集技術「SilentLog SDK※3」を組み合わせ開発しました。

■今後の展望

2021年12月22日から公開している観光情報 Web サイトと本スマートフォンアプリとの連携により、人々の移動や位置情報の収集と分析を行い、地図上で可視化・分析することで観光客に応じた情報提供を目指します。これらの「人の行動」を喚起することにより地域活性化につなげ、地域の自治体や事業者と共に長崎市の観光の体験価値の向上に寄与することを目指します。

また、長崎市における本実証実験を皮切りに、地域創生の一翼を担う MaaS ビジネスとして、全国への展開を目指します。

■関連リンク

・ゼンリンの MaaS の取り組みについて:

<https://www.zenrin.co.jp/product/category/iot/maas/index.html>

・ニュースリリース:

マイクロ MaaS 第一弾、長崎市にて実証実験を開始(2021年12月22日)

https://www.zenrin.co.jp/information/product/211222_2.html

※1 スマートフォンひとつで観光スポット検索から交通・観光チケットの予約・電子チケットの購入、スタンプラリーによる周遊体験など、長崎市の旅の過ごし方をトータルで提供するサービスとしては長崎市初。(ゼンリン調べ 2022年3月現在)

※2 「STLOCAL(ストローカル)」という名称について:「地域(Local)を、道(Street)や駅(Station)から散歩(Stroll)し、滞在(Stay)することであなただけの旅物語(Story)につなげたい」という想いを込めました。

※3 SilentLog SDK: 既存のモバイルアプリケーションに組み込むことで、低消費バッテリーかつ高密度な位置情報の取得が可能になる位置情報収集のためのエンジン。スマートフォンに搭載されている各種センサーデータを活用した独自技術により、バッテリーの消費を一日平均3%にまで抑えながら数秒単位での位置情報の取得が可能。

～ 西九州の海めぐり列車 ～

よんまるよんなな

「ふたつ星4047」

運転開始日及びインテリアデザインについて

西九州新幹線の開業にあわせて運行を開始する新たなD&S列車「ふたつ星4047(ふたつぼし よんまるよんなな)」につきまして、運行開始日及びD&S列車の新たな楽しみ方である「ラウンジ40(よんまる)」のインテリアデザインが決まりましたのでお知らせいたします。

1. 運行開始日

2022年9月23日(金・祝)

2. 車両イメージ



Design & Illustration by Eiji Mitooka + Don Design Associates

※イラストは完成予想図です。

2号車 ラウンジ40(よんまる)

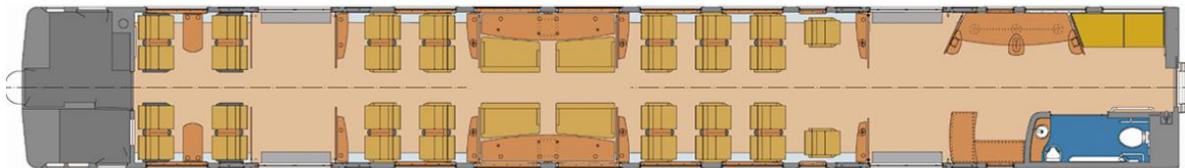
ゆったりとくつろぐことのできるソファや窓側に向けたカウンター席などで沿線の景色を楽しみながらゆっくりとお過ごしいただける贅沢なラウンジで新たなD&S列車でのひとときをご提供します。

大きなカウンターテーブルを配置したビューカフェでは、客室乗務員による、沿線の“おいしいもの”や「ふたつ星4047」のオリジナル商品の販売を検討しております。

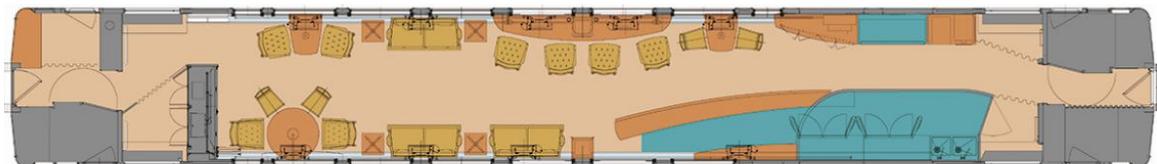
3. 車両レイアウト

1号車と3号車は普通車指定席(合計86席予定)、2号車は1両すべてが共用スペースとなります。

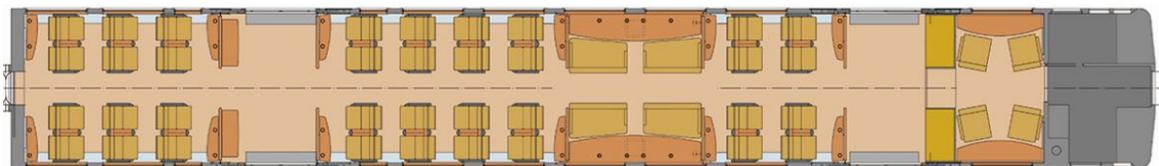
1号車〔キハ47-8092〕普通車指定席(38席)、車いす対応座席



2号車〔キハ140-2125〕ラウンジ40(よんまる) ビュッフェ、ラウンジ



3号車〔キハ147-1045〕普通車指定席(48席)



～運転時刻、車内サービスなどの内容につきましては、決まり次第改めてお知らせして参ります～

<参考>「ふたつ星4047」概要

○ 列車名 特急「ふたつ星4047」(ふたつぼし よんまるよんなな)

佐賀県、長崎県という九州の観光における“ふたつの星”を、キハ40、47形の車両で巡りながら、西九州エリアの魅力を多くの方々に感じていただきたいと考えております。

○ コンセプト 「西九州の海めぐり列車」

この列車に乗って、沿線に広がる有明海や大村湾の変化に富んだ「海」の“車窓”と「海」がもたらした“地域のおいしいもの”を楽しんでいただきます。また、西九州新幹線と組み合わせてご利用いただくことで、“自分だけの自由な旅”を創り上げることができ、その日、その時だけの楽しさが無限大に広がる旅をご提案します。

○ 外観・ロゴマーク(イメージ)



ふたつ星4047

○ 運行ルート

“ふたつ”の運行ルートで西九州エリアを1周します。

【午前発】 武雄温泉 → 長崎 (長崎本線経由)

【午後発】 長崎 → 武雄温泉 (大村線経由)

内陸の「山」を走る西九州新幹線に対して、新D&S列車は、「海」に面したルートを走行します。目的地にあわせてルートをお選びいただくことができ、車窓からは季節や時間によって変化する、ふたつの「海」の表情をお楽しみください。



各ルート3時間程度を予定(詳細は検討中)

○ 運行日・本数 土日祝日を中心に運転 各ルート1日1本

○ おねだん 乗車券及び指定席特急券(全車指定席)でご乗車いただけます。

※ 料金はJR九州の特急列車と同じ指定席特急料金(B特急料金)を適用します。